

創刊号



力の源カンパニー
Communication Free Paper

みんなの笑顔が
力の源だ

ご自由にお持ち帰りください。

風
の
つぶやき「エネルギーは
笑顔に集中する」

みんなの笑顔が力の源だ。一九八五年にこの会社を作ったとき、こんな気持ちで社名をつけたんです。接客業には数々の喜びがあると思います。自分とその仲間たちの生活が豊かになること、それにはまず、主体であるお客様の笑顔なしには有りえない。お客様の笑顔が自分たちの喜びとなつて仕事の励みにもつながつていくんです。いやな顔より笑顔にエネルギーが

集中するんです。家・会社・お店・銭湯・動物園・そば屋・うどん屋……みんなそうですよ。だから笑顔がたくさん集まることが大切なんだ、と思いますね。そういう意味で、みんなの笑顔が力の源だ。なんですよ。では、力について考えたとき私としては人間の物質的な力より、精神の力だと思います。おそらく最後は肉体より精神が勝つ、だからこそ人間は生きていける気がしますよ。その意思の力こそが僕の信じる力であり、欲する力なんです。

自分さがし

力の源は人間

僕にとつての「力の源」、それは自分を知ることなあ。自分が何者でどういう使命をもって生まれてきたのか、これから何をなすべきなのか、存在する意義、そして人間って何なんだろうというようなことを知りたいという強い想いが人に対する興味になっているんです。それが人が集まってくる最初の力の源になってい

るから……。いろんなものが集まって、触発し合つて人は成長していくんだと思います。僕にとつての力の源は、言い換えれば「人間」なんだろうな。自分を含むすべての人間。そしてそこに起きるすべての事象かな。



河原成美プロフィール

かわはらしげみ(男)
株式会社力の源カンパニー 代表取締役
株式会社ナルミ食品計画 代表取締役

昭和27年12月18日、四人兄弟の末っ子として福岡県城島町に生まれる。

昭和53年、最初の店「After The Rain (パブレストラン)」を始める。

昭和60年、「一風堂(ラーメン屋)」の1号店をつくる。

その後、東京・横浜など合わせて現在、5店舗の経営を統轄。

関連のグループ店が5店舗。

風
の
つぶやきガンコー徹、でもかっこいい
“ラーメン屋のおやじ”

一つのことを続けることのできる人、てすがいいなあ、と思います。刀鍛冶とか大工の棟梁、陶芸家やプリマドンナなど、みんな自分をきちんと持っている気がします。「じゃあ、俺に何ができるか？」そう考えたとき、ラーメン屋のおやじになるう、と思っただんです。基本的に人が

喜ぶものは温かいものだと思う。僕が作りたい食べ物、温かい、やさしい、ほっとする、ほっこりする……単純なものでいいんです。ラーメン屋は、フランス料理や懐石料理などとは違う底辺からの表現ができるんじゃないかと考えました。存在感があつて好き勝手なことを言いながらも、一つのこと、すなわち味にこだわっていく、それが僕にとって、ラーメン屋のおやじ、だったんです。今だから言うけど、一風堂がはやったのは僕の、ラーメン屋のおやじ、つぶり、がよかつたからなんじゃないかな、と自分では思っています。もちろん、味が根底にあつての話だけだね。



僕はよく思うんです。

「人間はどうせ死ぬんや。頑張っても死ぬ、頑張らんでも死ぬ。それなら頑張ろうや、そのほうが気持ちいいやないか」と。万ほどある可能性の中から、仕事も自分の意思で選んだはずなのに「会社

の人たちにも言っていないよ。もったいないよ。いま居るところは、最後のとりでであり、すべての始まりなんだ。自分の意思でどうにでも変えられるんだ。頑張ろうぜ、頑張ろうぜ、ガンバロウぜ……。直接には会

いま居るところは
最後のとりでであり、
すべての始まりなんだ。

えない人たちに
もこんな話がし
たいし、本業で
ある飲食業を通
じて感じたこと
なども伝えてい

がつまんない」「自分はつまらない奴です」などと言つて消えていくような、そんな生き方はやめようや。日常に押しつぶされて自分の可能性を失くしている人があまりにも多すぎる気がする。若い人たち、そして同世代

きたいと思います。自身、中途半端な人間だからどこまで語れるかわかりませんが、二カ月に一度のペースでこの通信を出していくつもりです。気楽に読んでもらえるとうれしいですね。

デザインも 野良仕事と いっしょなんです。

地方の中小企業を対象に中長期構想のデザインコンサルティングをやっています。私に言わせるとデザイナーは代行業、サービス業ですよ。野良仕事といっしょ。種をまいて水や肥料をやり、時間をかけて、デザインを育てていく……結果として、企業さんと長くお付き合いさせていただいています。また東京、大阪以外は（福岡も含めて）地方ですから、地方に合ったデザインの捉え方がある。要するに小さな予算で大きな成果をあげる使命、それをどこまで認識して提案を重ねていくかなんです。デザイナーが作業料ではなく「報酬」を得ようとすれば、その辺を認識しておくことだ、

せまいとする、意固地な部分が自分の中にあリますね。デザイナーとして自分自身がどこまでやれるのか、人生をかけた実験だと思っています。私は子供の頃から「根性」という言葉が大嫌いでした。好きなことなら無理しなくても続けし、時間が集積されて自ずと何かが見えてくる。好きなことを「情熱」を持ってやり続け、いやなことは無理してしない、それが私の勝手な主義です。みんなの笑顔が力の源だ。みんなの笑顔を見ていると力がわいてくる

FUKUOKAN PEOPLE
Vol. 1

“元気印の福岡人”

株式会社 イングデザイン研究所 長勝也さん

プロフィール

ちょうかつや
有限会社イングデザイン研究所 代表取締役

昭和19年、福岡県久山町に生まれる。
昭和46年、グラフィックデザインの
事務所設立。

昭和53年より企業との直取引に転換。
昭和58年より契約システムを導入し、
現在に至る。

*地方の中小企業を対象に「企業ののれんづくり」を提言するデザインプロデューサー・ディレクター



＝風堂は塩原の店を利用して
いますよ。とんこつ白いやつ
（白丸元味）が好きですね。

と思いますね。

好きなことを
情熱をもって
やり続ける

私の「力の源」は、コンプレックスをバネにしていることかな。仕事上でハンディキャップ（弱度色盲）を他人に感じさ

ということだろうし、みんなを幸せにしたいということかな。メシ食って力の源になるかって、そうじゃないよね。河原さんと私は博多弁でいう「トシ」、似ているところがあるかもしれない。みんなの笑顔が力の源だ」と堂々と言って「まだ青い」と指差されていそうだけど、河原さん、クサイと言われても言い続けるべきですよ。情熱を持って好きなことを続けてください。今の時代、情熱の人って少ないですから。

■河原さんと知り合ったきっかけ

昭和50年代の半ば頃、博多駅近くにあった彼の最初の店『After The Rain』へ『家庭画報』の“博多の酒の肴 旨いものの店紹介”という取材の仕事で訪ねて行ったのが初対面。「クリエイター」といった感じでしたね。

■河原成美の印象

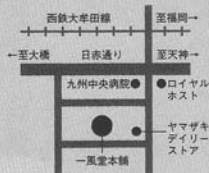
彼は発想が豊かで感受性も強い。普段もかっこいいけど、無精ヒゲの時もまたかっこいい！役者を志望したのがよくわかる。こころ根がやさしい男ですよ。



...ing
DESIGN INSTITUTE

■一風堂本舗

〒815 福岡市南区塩原3-21-4
TEL092-562-6155



■一風堂本店

〒810 福岡市中央区大名1-13-14
TEL092-771-0880



■一風堂太宰府インター店

〒816 福岡県大野城市御笠川3-12-11
TEL092-504-1555



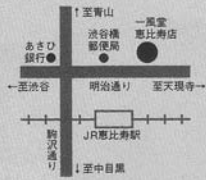
■一風堂新横浜ラーメン博物館店

〒222 横浜市港北区新横浜2-14-21
TEL045-471-2537



■一風堂東京恵比寿店

〒150 東京都渋谷区広尾1-3-13 ハイネス恵比寿
TEL03-5420-2225



■ストライク商会

〒810 福岡市中央区今泉2-5-28 ノイラ天神ビル3F
TEL092-733-0800

■アカブルコ

〒810 福岡市中央区今泉2-3-22
TEL092-752-8929

■タコブルコ

〒812 福岡市博多区住吉1-2-22 オーパ地下1F ラブーン内
TEL092-263-2460

■松の湯

〒810 福岡市中央区警固1-5-34
TEL092-713-1800

■After The Rain

〒810 福岡市中央区今泉2-5-24
TEL092-524-6022

この通信に関する感想やメッセージなどをお寄せください。抽選で10名様に一風堂ロゴ入りTシャツプレゼント。(10月11日到着分まで有効)

1997年9月1日発行

●発行所：株式会社 力の源カンパニー 〒810 福岡市中央区今泉2-5-28 ノイラ天神ビル3F TEL092-762-4445

●発行人：河原 成美